

袋井市教育委員会 会議録（要旨）

会議名	令和5年5月 袋井市教育委員会 定例会
招集日時	令和5年5月25日(木)午後1時30分
会議時間	午後1時30分から午後3時50分まで（2時間20分）
場所	教育会館 3階 A会議室
出席者	鈴木一吉 教育長 鈴木万里子 委員 大谷純應 委員 溝口知秀 委員 吉田陽子 委員 (計：5人)
欠席者	無し
傍聴者	無し
当局出席者	石黒克明 教育部長 山本裕祥 教育監 山本 浩 教育企画課長 小鷹義晴 おいしい給食課課長 杉山明子 子ども未来課長 小澤一則 育ちの森所長 神田明治 学校教育課長 中村悟史 魅力ある部活動推進室長 大庭尚文 生涯学習課長 小久江暁子 袋井図書館長 白澤 崇 歴史文化館長 松井健尋 教育企画課主幹兼教育総務係長 (計：12人) (合計：17人)
会議に付した 事 件	別紙「令和5年5月 袋井市教育委員会定例会 議事日程」の とおり

令和5年5月 袋井市教育委員会定例会 日程
会 議 日 程

- 日程第1 開 会
日程第2 会議録署名委員の指名
日程第3 会議録の承認
日程第4 教育長報告
日程第5 教育部月例事業報告
日程第6 議 事（会議に付すべき事件）

（1）協議事項

- 協第10号 工事請負契約の締結について（月見の里学遊館屋上外壁改修工事）
協第11号 工事請負契約の締結について（月見の里学遊館うさぎホール天井等改修工事（建築））
協第12号 工事請負契約の締結について（月見の里学遊館うさぎホール天井等改修工事（電気設備））
協第13号 令和5年度6月一般会計補正予算について

（2）報告事項

- 報第66号 袋井市の小中一貫教育の成果と課題について
報第67号 令和5年度当初の要保護及び準要保護児童生徒の認定数について
報第68号 袋井市の幼児教育・保育の今後のあり方について
報第69号 袋井駅南パブリックアート設置事業について
報第70号 袋井市子ども読書活動推進計画(第4次)に基づく取り組みについて
報第71号 令和4年度 子ども支援室相談利用者アンケート結果
報第72号 まちじゅうアートの実施について
報第73号 令和4年度 子ども早期療育支援センター利用者アンケート結果
報第74号 夏のC l u bプロジェクト「中学生未来会議（第9回）」について
報第75号 夏のC l u bプロジェクト「広島平和記念式典中学生派遣（第7回）」について
報第76号 不登校対応・支援のための手引きについて
報第77号 令和5年度全国学力・学習状況調査中学校英語の実施状況について
報第78号 令和4年度末卒業生の進路について
報第79号 袋井市不登校児等対策連絡協議会委員の任命について
報第80号 「梵鐘」平治二年の陽鑄銘あり」の県指定について
報第81号 寄附品の受納について
報第82号 令和5年度初めの特別な支援を要する児童生徒の状況について
報第83号 令和5年度初めの支援を要する外国人児童生徒の状況について
報第84号 令和5年度初めの教育支援センター「ひまわり」の状況について

日程第7 その他

（1）連絡事項

- ア 令和5年度 収穫体験及び生産者・栄養士派遣等の食育活動
イ 保育所等における虐待等の不適切な保育への対応等に関する実態調査結果について
部活動の地域連携・移行について

（2）次回定例会等の予定について

6月教育委員会定例会

6月27日（火）午後1時30分～ 浅羽図書館 視聴覚室

（3）その他

教育委員学園巡回訪問の日程について

第27回（令和5年度）三遠南信教育サミットの開催について

日程第8 閉 会

1 開会

●教育長

2 会議録署名委員の指名

●教育長

鈴木委員 と 吉田委員 を指名

3 会議録の承認

●教育長

4月の定例会の会議録については、承認

4 教育長報告

●教育長

資料に基づき、主な内容を報告

5 教育部月例事業報告

●各課長

資料に基づき、各課長から主な事業を報告

6 議事

●教育長

今回は、議決事項はございません。協議事項について、事務局から説明をお願いします。

【協議事項】

協第10号 工事請負契約の締結について（月見の里学遊館屋上外壁改修工事）

協第11号 工事請負契約の締結について（月見の里学遊館うさぎホール天井等改修工事（建築））

協第12号 工事請負契約の締結について（月見の里学遊館うさぎホール天井等改修工事（電気設備））

●生涯学習課長

資料に基づき説明

[質疑・意見（要旨）]

なし

●教育長

原案どおり、承認します。

協第13号 令和5年度6月一般会計補正予算について

●教育企画課長

資料に基づき説明

●教育長

内容としましては、4月から給食費を値上げしましたが、国から交付金が出るため、値上げ分に充当することで、結果として相殺されることとなります。就学前の子どもたちは10円、小学校は30円、中学校は50円値上げしたものを、国のお金でみるため、保護者の方々には値上げ前の去年までの金額しか徴収しないという形になっています。しかしながら、給食の単価はそのまま改定はいたしません。ちょうど国から支援がありましたが、例えば小学生の単価は、改定後の金額280円のうち30円が値上げ分ですが、250円に改定を行わず280円のままとして、30円分は保護者ではなくて、国が面倒を見てくれるというスキームにしたいと思っています。そのため、改めてここで単価の協議はいたしませんのでご承知ください。

[質疑・意見(要旨)]

なし

●教育長

原案どおり、承認します。

【報告事項】

報第66号 袋井市の小中一貫教育の成果と課題について

●教育企画課長

資料に基づき説明

●教育長

幼小中一貫教育が袋井市で本格的に始まったのが令和2年度からであり、3か年経過して、この時点である一定の評価をして、今後どのように進めていくかということを検討していく必要があるということで、指標を立てているため、指標ごとに評価したということでございます。令和2年度から始まっておりますが、実は、方針は平成29年度と、3年以前に作っており、その当時に作りました基本方針の考え方が先ほどご説明した13の方策となります。当時の考えや思いが込められたものとなっておりますが、その後環境も変わったり、国からいろいろ新しい方針が出された内容を踏まえようと、もう少し重点的な取り組み、分かりやすい項目に整理した方がいいのではないかとということで改めて検討しまして、先ほどご説明しました方策①から⑤に重点化をして取り組んでいこうということで整理し、その中でいくつかの具体的な取り組みがあるということになります。

就学前教育・保育、ここにいかに力を注ぐかによって、小学校、中学校での負担が格段に違ってくるということ。また、小中においては学力の向上であったり、いじめ不登校に関しては、まだまだ数値が伸びていない状況です。それから、インクルーシブについて、障害のある子たちは特別支援教育という形になっておりますが、いかに通常学級、健全な子供達と一緒に生活できるか。その実現を目指すということです。体力・体格の向上は、従来からの課題という形で整理させていただいたということでございます。ぜひ、このように考え方を整理しましたが、お気づきのことがあれば、ご意見をいただければと思います。大きな方針を打ち立ててやっていることですので、評価をして改善してまいりたいと思います。こちらは、庁内の部長会議や議会にご提案して、今どのような状況であるか、評価を行った旨をご説明いたしますが、ほかの方から見ると全く違う評価があるかも知れませんので、さまざまな意見を取り入れてまいりたいと思います。

[質疑・意見（要旨）]

なし

報第67号 令和5年度当初の要保護及び準要保護児童生徒の認定数について

●教育企画課長

資料に基づき説明

●教育長

経済的に厳しい方に対して支援しているものです。要保護につきましては国の制度でして、準要保護につきましては、もともと国の制度でしたが、現在は各自治体が行っているものです。支給基準としては、全国的にあまり違いはないものでございます。小中学校の約7, 8%の方が経済的に厳しいということで支援を受けていらっしゃるということです。

[質疑・意見（要旨）]

なし

報第68号 袋井市の幼児教育・保育の今後のあり方について

●子ども未来課長

資料に基づき説明

●溝口委員

人口の推移のグラフはありますが、出典はどちらになりますか？希望的観測の数字なのか、どなたかの論文をもとにしているものなのか。

●子ども未来課長

市全体で人口統計をとっております。総合計画を策定するためですが、こちらをもとにしております。

●溝口委員

それでは、それなりにしっかりとした内容ですね。希望的観測で作ると、後でずれてくる時があるので。それであれば、現時点では、このような形で推移するなと思っておけばよろしいですね。

報第69号 袋井駅南パブリックアート設置事業について

報第72号 まちじゅうアートの実施について

●生涯学習課長

資料に基づき説明

[質疑・意見（要旨）]

なし

報第70号 袋井市子ども読書活動推進計画(第4次)に基づく取り組みについて

●袋井図書館長

資料に基づき説明

●吉田委員

読書習慣を身につけさせるという意味では、幼児期からの取り組みというのがすごく大事になってくると思うのですが、袋井市としてはブックスタートで7ヶ月頃、セカンドブックで2歳児頃となっていますが、幼稚園ぐらいの3歳児から5歳児のところの取り組みが弱いような気がするのですが、どうお考えか、今後どうするか教えていただきたいです。

●袋井図書館長

現在、図書の配布ということはやっていないのですが、3歳児、4歳児、5歳児それぞれに、おすすめの図書を乗せたリストを毎年夏休み前に配布しておりまして、本を読むきっかけ作りを行っております。また、各園でも先生方が毎日読み聞かせをしてくださっていますし、図書館としましては先生方の研修を通じて、どのような本を選んだらいいのかとか、どういった読み聞かせをしたらいいのかということに対して、バックアップをしている状況でございます。

●吉田委員

わかりました。

●鈴木委員

学校の読み聞かせ機会、時間が少なくなっているのではないかと感じます。読み聞かせの地域ボランティアが入る回数が以前に比べて減ってきているのではと心配になっているところで、やはり日常的に読書に触れるという、朝の読書の時間など、本に触れる活字に触れることをして行って欲しいと感じます。コミュニティスクールとの関係の中で、うまく作っていけると良いなと思います。また、これは感想ですが、学校図書館と市立図書館のシステム連携について、10年以上前にこういう形ができないかなということ、自分が学校にいた頃に話をしてみたものの、なかなかシステムの難しいということだったのですが、このように形に話が進んでいることはいいことだと思いました。

●袋井図書館長

ボランティアの回数が減少しているのは、学校のご都合もあろうかと思います。また、センターから毎週職員が出向いているのですが、その機会に、お昼休みに放送で朗読をさせてもらったりとか、読み聞かせをさせてもらったりして、なるべく本に出会うきっかけ作りを行っておりますが、引き続き行っていきたいと思っています。

●鈴木委員

南の丘学園が、学園として、今年ボランティアのシステムを作って、お互いに行けるような形にはしたのですが、学校の日課の関係で5分ぐらいしか読書の時間が取れていない状況にあり、現実的に難しいと思いました。

●学校教育課長

朝の時間を使うとか、昼休みの後の時間を使うとか、学校によってそれぞれ時間設定してやってまいりましたが、そこで読書をするとか、掃除とかいろいろと盛り込んでいました。学校がそれぞれの学校経営方針に基づいて何を重視するかっていうところで選択した結果、精査している状況にあります。たしかに読書は10年前に比べれば減ってきています。以前は読書を通じて、心豊かな人づくりということで、徳育というものを重視していた際には非常にたくさんの時間をかけましたが、その頃と比べると、少なくなっています。また、時間も大事なのですが、センターとボランティア、ボランティア組織も学校にあり、形態もいろいろ違うのですが、連携をとりながら、どうやって質的に高めていくとか、もっと言うと、読み聞かせ以外の子供達の読書の習慣をつけていくということも踏まえて考えていく必要があると考えています。

●教育長

システムの関係、市立図書館と学校の図書館システムを連携するという、具体的には学校の図書館で市立図書館の本が借りられる、つまり学校にない本が借りられるというシステムの構築したいのですが、予算要求したものの査定されてしまいました。今年度行う総合教育会議において、こどもの読書活動をテーマにして、教育委員さんと市長さんとの話をしてもらいたいと思っています。やはり読書ができる環境を、我々はちゃんと用意しな

ければならないと思います。市の図書館と学校図書館、園の図書館を結べば、何十万という蔵書が一挙に手に入るところなので、ぜひ実現したいなと思います。

もう一つは、学校だけに全部頼りきってしまうのではなく、保護者もしっかりと子供達と一緒に本を読みましようという形にならないといけないと思います。どのように進めていくかはまだはっきりしていないところですが、読書県静岡と静岡県は言っていることから、やはり市全体で、その実現に向けて様々な方策を話し合うため、総合教育会議の場で協議させていただきたいと思いますので、よろしくお願いいたします。

報第71号 令和4年度 子ども支援室相談利用者アンケート結果

報第73号 令和4年度 子ども早期療育支援センター利用者アンケート結果

●育ちの森所長

資料に基づき説明

●吉田委員

子ども支援室の方のアンケートの実施方法について具体的にお伺いしたいのですが、どのようにアンケートを配布して、どのように回収したか教えていただけますか？

●育ちの森所長

期間はここに書いてあるとおりですが、詳細は確認し、のちほど改めて回答いたします。

●吉田委員

私の意見としてお伝えできればそれでいいのですが、私自身がぬっくに一昨年从去年にかけて相談させてもらったことがあり、その時にアンケートに協力したことがあるのですが、無記名なのですが、担当の方から用紙をもらい、その場で書いて担当の方に渡すんですね。そうすると、ちょっと担当の方に思うところがあっても直接書いて渡すというのはなかなか勇気がいることなので、匿名性を確保できるような形で回収して頂けたら、本当の意見が言えるかなと思ってお願いしたいと思います。

●育ちの森所長

はい。委員がおっしゃったような方法であろうかと思いますが、いずれにせよ、確認をさせていただいた上で改めて報告させていただき、いただいた意見に対する対応は、今後検討してまいります。

●教育長

療育に対して相談する機関であり、大切なところですから、今後見ていただく機会があればいいかと思いますので、よろしくお願いいたします。

[日程第7 その他 (3) その他 における補足説明]

●育ちの森所長

先ほど吉田委員から質問があった件について確認が取れまして、令和4年度に実施したアンケートの状況ですが、相談の際にアンケートお渡しして、記入後に事務室前に回収ボックスが置いてあり、誰の回答かが分からないようにしてあるということ、それから、もしもその場で書かれた場合には、相談した相手に渡すのではなく、外にある回収ボックスに入れていただくということで、配慮して対応しておりますので、今後も継続していきたいと思います。

報第74号 夏のClubプロジェクト「中学生未来会議（第9回）」について

報第75号 夏のClubプロジェクト「広島平和記念式典中学生派遣（第7回）」について

●学校教育課長

資料に基づき説明

[質疑・意見（要旨）]

なし

報第76号 不登校対応・支援のための手引きについて

●学校教育課長

資料に基づき説明

●教育長

不登校についてはどの市も課題認識を持っています。当然、袋井市も割合として決して低くありません。不登校はだんだん学年が進行すると積み重なっていきます。もちろん、復帰してくればいいのですが、学年が進むほど人数が多くなっていくというのが実状です。そういう意味で、教職員が入れ替わっても基本的な対応は間違いないように手引きとしてまとめたということです。これを活用していく。作ることが目的ではないので、支援してできれば復帰していただきたい。学びの環境を提供することが目的ですので、今後不登校の人数と合わせて、報告をさせていただきたいと思います。

[質疑・意見（要旨）]

なし

報第77号 令和5年度全国学力・学習状況調査中学校英語の実施状況について

●学校教育課長

資料に基づき説明

[質疑・意見（要旨）]

なし

報第78号 令和4年度末卒業生の進路について

●学校教育課長

資料に基づき説明

●教育長

市町の教育委員会は義務教育までを所管しており、高校の所管していませんが、その子達がどういう所へ進学していたかということは、ある程度把握することが必要だということで、去年ぐらいからこういった把握をしております。別にどこの高校へ行ったら良くて、どこだと悪いといったことは全く関係ないですけど、社会に自立していくための一つのステップとして、やはり次の段階の進学先、就職でもいいでしょうが、そこを把握して、何らかの形で義務教育に改善すべき要素として何かあるのではないかと考えなければいけないということがあって、こういう進路状況を把握するというのに取り組んでいます。何かお気づきの点があれば言っていただければと思います。

●鈴木委員

全体の状況のうち、就職・無業その他合計の人数について、学校として進路先、行き先は把握していますか？

●学校教育課長

卒業の段階では把握しております。卒業した後も、やはり卒業して終わりではなく、どういう形で引き続き見守っていくかというところは、大きな課題だと思います。教職員も異動で入れ替わっていきますので、なかなか続けていくのは難しいという状況であります。特にひまわりに通っている子どもたちについて、ひまわりと家庭とがつながっているところがありますので、引き続き関係を持ちながら、高校その後も掴んでおきたいということで取り組みますが、全ての子供たちを網羅すると、実際なかなか難しい状況ではあります。

●鈴木委員

やはり子供にとって進路って大事だと思いますし、高校受験で失敗してしまったことで、痛手を受けることがあります。ぜひ配慮というか、大事にしてほしいと感じました。

報第79号 袋井市不登校児等対策連絡協議会委員の任命について

●学校教育課長

資料に基づき説明

[質疑・意見（要旨）]

なし

報第80号 「梵鐘」平治二年の陽鑄銘あり」の県指定について

●歴史文化館長

資料に基づき説明

[質疑・意見（要旨）]

なし

報第81号 寄附品の受納について

●子ども未来課長

資料に基づき説明

[質疑・意見（要旨）]

なし

報第82号 令和5年度初めの特別な支援を要する児童生徒の状況について

報第83号 令和5年度初めの支援を要する外国人児童生徒の状況について

報第84号 令和5年度初めの教育支援センター「ひまわり」の状況について

●学校教育課長

資料に基づき説明

[質疑・意見（要旨）]

なし

7 その他

(1) 連絡事項

ア 令和5年度 収穫体験及び生産者・栄養士派遣等の食育活動

イ 保育所等における虐待等の不適切な保育への対応等に関する実態調査結果について

部活動の地域連携・移行について

(2) 次回定例会等の予定について

6月教育委員会定例会

6月27日（火）午後1時30分～ 浅羽図書館 視聴覚室

(3) その他

教育委員学園巡回訪問の日程について

第27回（令和5年度）三遠南信教育サミットの開催について

8 閉 会

(午後 3 時50分閉会)